

HSBC ブラジル株式ファンド (3ヶ月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	HSBC ブラジル ニューマザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 MSCIブラジル10／40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）	HSBC ブラジル ニューマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
組 入 制 限	HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）	株式への実質投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。
分 配 方 針	年4回の決算時（毎年2月、5月、8月、11月の各15日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定し、毎年5月および11月の決算時には、より高い分配を行う場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第43期 （決算日 2019年2月15日）

第44期 （決算日 2019年5月15日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）」は、2019年2月15日に第43期、2019年5月15日に第44期の決算を行いましたので、第43期・第44期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 ≪お問い合わせ先（クライアントサービス本部）≫
 電話番号：03-3548-5690
 （営業日の午前9時～午後5時）
 ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp



◎最近5作成期（10期）の運用実績

作成期	決 算 期	基 準 価 額			MSCI ブラジル 10/40指数 (円ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率			
第18作成期	第35期（2017年 2月 15日）	円	円	%		%	%	%	百万円
		6,430	0	29.5	8,466	29.9	96.2	—	1,835
第19作成期	第36期（2017年 5月 15日）	6,460	0	0.5	8,602	1.6	97.2	—	1,877
	第37期（2017年 8月 15日）	6,065	0	△ 6.1	8,240	△ 4.2	98.7	—	1,812
第20作成期	第38期（2017年11月 15日）	6,061	0	△ 0.1	8,439	2.4	95.0	—	1,445
	第39期（2018年 2月 15日）	6,754	0	11.4	9,379	11.1	97.4	—	1,455
第21作成期	第40期（2018年 5月 15日）	6,404	0	△ 5.2	8,801	△ 6.2	95.5	—	1,332
	第41期（2018年 8月 15日）	5,583	0	△12.8	7,802	△11.4	96.2	—	1,232
第22作成期	第42期（2018年11月 15日）	6,317	0	13.1	8,897	14.0	95.5	—	1,343
	第43期（2019年 2月 15日）	7,139	0	13.0	10,028	12.7	96.2	—	1,390
	第44期（2019年 5月 15日）	6,189	0	△13.3	8,903	△11.2	97.0	—	1,160

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込み。

（注）ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		M S C I ブ ラ ジ ル 10/40指数 (円ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
			騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
第43期	(期 首)	円	%		%	%	%
	2018年11月15日	6,317	—	8,897	—	95.5	—
	11月末	6,493	2.8	9,156	2.9	96.6	—
	12月末	6,050	△ 4.2	8,464	△ 4.9	95.8	—
	2019年 1月末	7,126	12.8	9,955	11.9	96.0	—
第44期	(期 末)						
	2019年 2月15日	7,139	13.0	10,028	12.7	96.2	—
	(期 首)						
	2019年 2月15日	7,139	—	10,028	—	96.2	—
	2月末	7,114	△ 0.4	10,102	0.7	97.2	—
	3月末	6,578	△ 7.9	9,200	△ 8.3	94.8	—
第44期	4月末	6,626	△ 7.2	9,533	△ 4.9	96.4	—
	(期 末)						
	2019年 5月15日	6,189	△13.3	8,903	△11.2	97.0	—

（注）期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

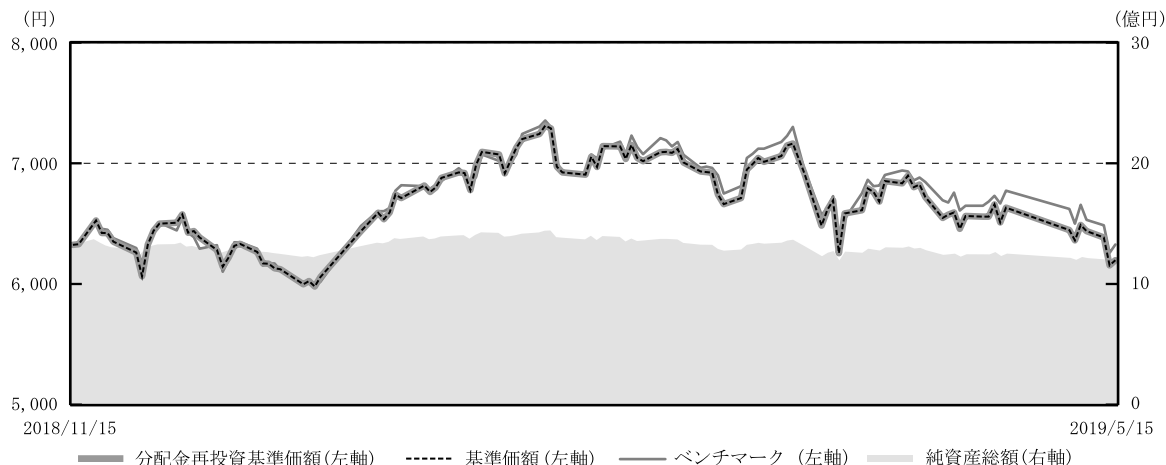
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

※MSCIブラジル10/40指数とは、ブラジルの証券取引所に上場する企業を対象とした一般的な指数であるMSCIブラジル指数に対し、投資信託に合わせた調整（一銘柄の構成比率の上限を10%にする、かつ5%を超える銘柄グループの合計の上限を40%にする等）を加えた浮動株調整後時価総額加重平均を算出した指数をいいます。なお、当該指数は、MSCI社（MSCI Inc.）が開発、計算する指数で、同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

◎当作成期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第43期～第44期：2018年11月16日～2019年5月15日）



【基準価額・騰落率】

第43期首： 6,317円

第44期末： 6,189円（既払分配金（税込み）：0円）

騰 落 率： -2.0%（分配金再投資ベース）

- *分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドのベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、「MSCI ブラジル 10/40 指数（円ベース）」です。
- ・ベンチマークおよび分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年11月15日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

作成期を通じて組入上位に維持したブラデスコ銀行などの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

<下落要因>

作成期を通じて組入上位に維持した素材のヴァーレ、エネルギーのペトロプラス、消費者サービス業界で教育サービス大手のクロトン・エドゥカシオナルなどの株価が下落し、基準価額にマイナスに寄与しました。また、ブラジルリアルが対円で下落し、基準価額にマイナスに働きました。

3. 投資環境について

【株式市況】

ブラジル株式市場は、2018年10月の大統領選挙で市場寄りのボルソナロ氏が選出されたことから、新政権による改革推進への期待感が高まり、作成期初から上昇傾向をたどりました。ボルソナロ政権は年金改革を中心とする社会保障制度改革に積極的に取り組み、2019年2月には社会保障制度改革法案を議会に提出しました。しかしながら、3月下旬には、テメル前大統領の汚職疑惑での逮捕などを受けて、ボルソナロ政権の法案成立に向けた議会交渉が難航するとの見方から、ブラジル株式市場は下落しました。また、4月から5月にかけては、米中通商交渉の不透明感が世界の株式市場の不安定要因となり、ブラジル市場にも影響が及びました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、作成期初から12月末までは、投資家のリスク回避姿勢が強まる中で円高が進行したことから、下落しました。2019年に入り1月末までは、ボルソナロ新政権の構造改革に対する期待などから、ブラジルレアルは上昇に転じました。2月以降は、上下動を繰り返しながらも、下落基調となりました。テメル前大統領の汚職疑惑での逮捕や社会保障制度改革の遅延への懸念などがレアル相場の重石となりました。

4. ポートフォリオについて

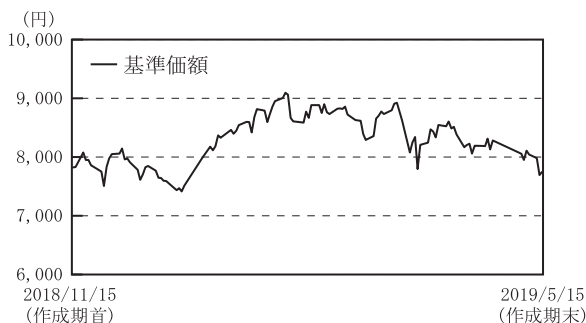
<HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資しました。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

各種金融（持株会社）のイタウザ・インベスティメントス・イタウ、不動産のMRVエンジェニヤリア、保険のBBセグリダージ、運輸業界でインフラ事業の運営・管理受託企業の統括会社であるCCRなどの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

基準価額（マザーファンド）の推移



5. ベンチマークとの差異について

当作成期の当ファンドの基準価額は、分配金再投資ベースで2.0%の下落となり、ベンチマークの騰落率（0.1%）を下回りました。

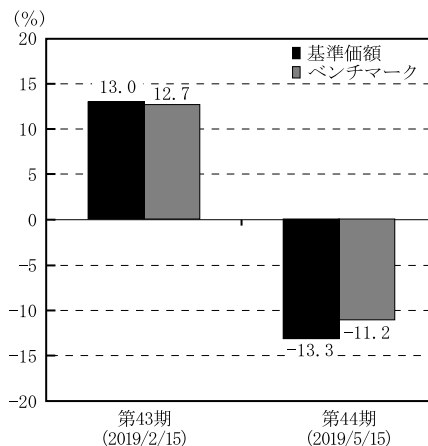
<プラス要因>

オーバーウェイトにしていた不動産のMRVエンジニアリア、食品・生活必需品小売りのアタカドンの株価が上昇し、特にプラス寄与となりました。

<マイナス要因>

オーバーウェイトにしていた消費者サービス業界で教育サービス大手のクロトン・エドゥカシオナル、素材業界で大手製鉄会社のゲルダウなどの株価が下落し、特にマイナス寄与となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



6. 分配金について

第43期および第44期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも分配なしとさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

7. 今後の運用方針

ブラジル経済は循環的回復局面に入っており、景気回復を背景に企業収益は改善方向にあります。また、2019年1月に市場寄りのボルソナロ政権が発足し、政治の不透明感は大きく後退しました。株式市場を取り巻く環境は良好と見られます。

新政権は、構造改革に積極的に取り組んでいます。構造改革の目玉である年金制度改革については、政府が2月に社会保障制度改革法案を議会に提出しました。当社では、同法案は、内容の修正や日程の遅れはあっても、2019年中に成立すると見えています。

<HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄を選好しています。セクター別には、一般消費財、通信をオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品をアンダーウェイトとしています。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルリアル建株式を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルリアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

ただし、株式を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、株式の売買、ブラジルリアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルリアル建ての株式を購入いたします。その際の為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに株式を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常の場合、受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

◎1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第43期～第44期)		項目の概要
	2018/11/16～2019/5/15		
	金額	比率	
(a)信 託 報 酬	円 68	% 1.018	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(39)	(0.589)	ファンドの運用等の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
(販 売 会 社)	(25)	(0.375)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	5	0.069	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料／作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.062)	
(投資信託証券)	(1)	(0.008)	
(c)そ の 他 費 用	14	0.210	(c)その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(12)	(0.173)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.006)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(2)	(0.031)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	87	1.297	
作成期中の平均基準価額は、6,664円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b) 売買委託手数料」および「(c) その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況（2018年11月16日から2019年5月15日まで）

決 算 期	第 43 期 ～ 第 44 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	千口 235,163	千円 199,130	千口 453,736	千円 381,629

（注）単位未満は切捨て。

◎親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2018年11月16日から2019年5月15日まで）

項 目	第 43 期 ～ 第 44 期
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	682,930千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	1,252,737千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.54

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注）単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2018年11月16日から2019年5月15日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 43 期 ～ 第 44 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 192	百万円 —	% —	百万円 369	百万円 32	% 8.7

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2019年5月15日現在

	第 21 作 成 期 末	第 22 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	1,725,449	1,506,876	1,167,226

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2019年5月15日現在

項 目	第 22 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
H S B C ブラジル ニューマザーファンド	千円 1,167,226	% 99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,142	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,169,368	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) H S B C ブラジル ニューマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,155,359千円）の投資信託財産総額（1,206,136千円）に対する比率は95.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=109.62円、1ブラジルレアル=27.57円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年2月15日)	(2019年5月15日)
	第 43 期 末	第 44 期 末
(A) 資 産	1,432,659,553円	1,169,368,242円
H S B C ブラジル ニューマザーファンド(評価額)	1,397,584,896	1,167,226,202
未 収 入 金	35,074,657	2,142,040
(B) 負 債	42,100,139	8,893,002
未 払 解 約 金	35,074,657	2,142,040
未 払 信 託 報 酬	6,858,394	6,427,291
そ の 他 未 払 費 用	167,088	323,671
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	1,390,559,414	1,160,475,240
元 本	1,947,867,631	1,875,000,574
次 期 繰 越 損 益 金	△ 557,308,217	△ 714,525,334
(D) 受 益 権 総 口 数	1,947,867.631口	1,875,000.574口
1万円当たり基準価額(C/D)	7,139円	6,189円

◎損益の状況

項 目	自2018年11月16日 至2019年 2月15日	自2019年2月16日 至2019年5月15日
	第 43 期	第 44 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	160,307,579円	△ 166,235,421円
売 買 損 益	174,608,967	5,330,327
売 買 損 益	△ 14,301,388	△ 171,565,748
(B) 信 託 報 酬 等	△ 7,025,482	△ 6,583,874
(C) 当 期 損 益 金 (A＋B)	153,282,097	△ 172,819,295
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	15,728,820	150,021,714
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 726,319,134	△ 691,727,753
(配 当 等 相 当 額)	(509,461,848)	(503,251,638)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,235,780,982)	(△1,194,979,391)
(F) 計 (C＋D＋E)	△ 557,308,217	△ 714,525,334
(G) 収 益 分 配 金	0	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F＋G)	△ 557,308,217	△ 714,525,334
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 726,319,134	△ 691,727,753
(配 当 等 相 当 額)	(509,649,784)	(503,645,100)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,235,968,918)	(△1,195,372,853)
分 配 準 備 積 立 金	169,010,917	164,380,010
繰 越 損 益 金	－	△ 187,177,591

< 注記事項（当運用報告書作成時点では、監査未了です。） >

(注) 当ファンドの第43期首元本額は2,126,355,815円、第43～44期中追加設定元本額は292,639,285円、第43～44期中一部解約元本額は543,994,526円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第43期計算期間末における費用控除後の配当等収益（11,947,631円）、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額（70,365,268円）、信託約款に規定する収益調整金（509,649,784円）および分配準備積立金（86,698,018円）より分配対象収益は678,660,701円（10,000口当たり3,484円）ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第44期計算期間末における費用控除後の配当等収益（14,358,296円）、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（503,645,100円）および分配準備積立金（150,021,714円）より分配対象収益は668,025,110円（10,000口当たり3,562円）ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、2,913,539円です。

◎分配金のお知らせ

	第 43 期	第 44 期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	0円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
- 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第 43 期	第 44 期
当期分配金	0円	0円
（対基準価額比率）	—	—
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	3,484円	3,562円

- ◇「（対基準価額比率）」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

**◆親投資信託「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」の運用状況
第11期（2018年5月16日～2019年5月15日）**

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 MSCIブラジル10／40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
組 入 制 限	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		M S C I ブ ラ ジ ル 10／40指数(円ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率			
	円	%		%	%	%	百万円
第 7 期 (2015年5月15日)	7,381	△15.6	7,849	△ 7.5	98.3	—	2,401
第 8 期 (2016年5月16日)	5,260	△28.7	5,722	△27.1	97.9	—	1,501
第 9 期 (2017年5月15日)	7,753	47.4	8,602	50.3	96.8	—	1,886
第10期 (2018年5月15日)	7,852	1.3	8,801	2.3	95.0	—	1,340
第11期 (2019年5月15日)	7,746	△ 1.3	8,903	1.2	96.5	—	1,167

(注) ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

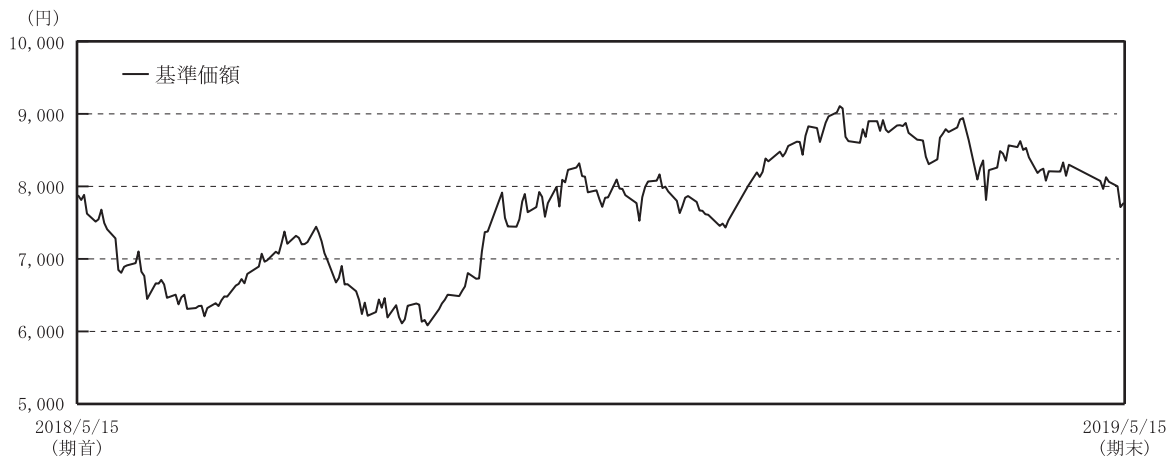
年 月 日	基 準 価 額		M S C I ブ ラ ジ ル 10／40指数（円ベース）		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2018年 5月15日	7,852	—	8,801	—	95.0	—
5月末	6,872	△12.5	7,693	△12.6	94.5	—
6月末	6,299	△19.8	7,172	△18.5	95.7	—
7月末	7,271	△ 7.4	8,234	△ 6.4	96.4	—
8月末	6,170	△21.4	7,044	△20.0	95.6	—
9月末	6,784	△13.6	7,870	△10.6	96.3	—
10月末	8,073	2.8	9,126	3.7	97.3	—
11月末	8,049	2.5	9,156	4.0	96.6	—
12月末	7,512	△ 4.3	8,464	△ 3.8	95.5	—
2019年 1月末	8,862	12.9	9,955	13.1	95.6	—
2月末	8,858	12.8	10,102	14.8	97.2	—
3月末	8,208	4.5	9,200	4.5	94.5	—
4月末	8,281	5.5	9,533	8.3	96.0	—
(期 末)						
2019年 5月15日	7,746	△ 1.3	8,903	1.2	96.5	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第11期：2018年5月16日～2019年5月15日）



2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入上位に維持した各種金融のB3（2017年にサンパウロ証券・商品・先物取引所から社名変更）、ブラデスコ銀行などの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

<下落要因>

組入上位に維持した素材のヴァーレ、素材業界で大手パルプ・紙製品メーカーのスザノ、消費者サービス業界で教育サービス大手のクロトン・エドゥカシオナルなどの株価が下落し、基準価額にマイナスに寄与しました。また、ブラジルリアルが対円で下落し、基準価額にマイナスに働きました。

3. 投資環境について

【株式市況】

ブラジル株式市場は、期初から2018年6月にかけては、米国金利の上昇や国内ではトラック運転手のストライキ拡大などから、下落しました。その後は、2019年3月半ばまで上昇基調をたどりました。2018年10月の大統領選挙では市場寄りのボルソナロ氏が勝利し、2019年1月に発足した新政権は年金改革を中心とする社会保障制度改革に積極的に取り組み、2月には社会保障制度改革法案を議会に提出しました。この改革への積極的な取り組みが市場では評価されました。しかしながら、3月下旬には、テメル前大統領の汚職疑惑での逮捕などを受けて、ボルソナロ政権の法案成立に向けた議会交渉が難航するとの見方から、ブラジル株式市場は下落しました。また、4月から5月にかけては、米中通商交渉の不透明感が世界の株式市場の不安定要因となり、ブラジル市場にも影響が及びました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、期初から2018年9月までは、大統領選挙を巡る不透明感などから下落しました。10月に市場寄りのボルソナロ氏が大統領に当選すると、10月末にかけて上昇しました。その後、12月末までは、投資家のリスク回避姿勢が強まる中で円高が進行したことから、ブラジルレアルは下落しました。2019年に入ると、1月末までは、ボルソナロ新政権の構造改革に対する期待などから、ブラジルレアルは上昇に転じましたが、2月以降は下落基調となりました。テメル前大統領の汚職疑惑での逮捕や社会保障制度改革遅延への懸念などがレアル相場の重石となりました。

4. ポートフォリオについて

各種金融（持株会社）のイタウザ・インベスティメンツ・イタウ、不動産のMRVエンジニアリア、保険のBBセグリダージ、運輸業界でインフラ事業の運営・管理受託企業の統括会社であるCCRなどの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

5. 今後の運用方針

投資環境の見通し

ブラジル経済は循環的回復局面に入っており、景気回復を背景に企業収益は改善方向にあります。また、2019年1月に市場寄りのボルソナロ政権が発足し、政治の不透明感は大きく後退しました。株式市場を取り巻く環境は良好と見られます。

新政権は、構造改革に積極的に取り組んでいます。構造改革の目玉である年金制度改革については、政府が2月に社会保障制度改革法案を議会に提出しました。当社では、同法案は、内容の修正や日程の遅れはあっても、2019年中に成立すると見ています。

運用方針

収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄を選好しています。セクター別には、一般消費財、通信をオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品をアンダーウェイトとしています。

◎1万口当たりの費用明細（2018年5月16日から2019年5月15日まで）

項 目	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	10円 (9) (1)	0.130% (0.112) (0.018)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	30 (29) (1)	0.397 (0.384) (0.013)
合 計	40	0.527

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は7,603円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎当期中の売買及び取引の状況（2018年5月16日から2019年5月15日まで）

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	米 国	百株 130 (157)	千米ドル 126 (133)	百株 445 (ー)	千米ドル 445 (133)
	ブ ラ ジ ル	11,914 (935)	千ブラジルリアル 19,281 (1,804)	9,997 (403)	千ブラジルリアル 21,811 (1,804)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	米 国	iShares MSCI BRAZIL ETF	口 92,600	千米ドル 3,506	口 91,600	千米ドル 3,483

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2018年5月16日から2019年5月15日まで）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,252,754千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,218,828千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.02

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2018年5月16日から2019年5月15日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 607	百万円 27	% 4.4	百万円 796	百万円 65	% 8.2

(注) 単位未満は切捨て。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

(1) 外国株式

2019年5月15日現在

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	百株	百株	千米ドル	千円	
ITAU UNIBANCO HOLDING SA-ADR	291	190	152	16,739	銀行
COSAN LIMITED-CLASS A SHARES	302	245	285	31,315	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	593 2	435 2	438 —	48,054 <4.1%>
(ブラジル)			千ブラジルレアル		
BRF SA	399	—	—	—	食品・飲料・タバコ
VALE SA	827	541	2,578	71,095	素材
CIA PARANAENSE DE ENERGIA-COPEL	380	180	778	21,463	公益事業
BANCO DO BRASIL SA	253	255	1,221	33,675	銀行
USINAS SIDER MINAS GERAIS-PFA	—	1,167	951	26,221	素材
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	2,089	2,569	2,895	79,833	各種金融
GERDAU SA - PREF	729	1,013	1,413	38,960	素材
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA	237	536	1,230	33,914	小売
PETROBRAS PN	1,695	1,298	3,376	93,091	エネルギー
KROTON EDUCACIONAL SA	1,069	1,576	1,569	43,276	消費者サービス
CCR SA	1,351	1,235	1,510	41,630	運輸
BANCO BRADESCO SA-PREF	1,190	1,154	3,878	106,939	銀行
BRADESCO SA -PREF	239	—	—	—	各種金融
SUZANO S.A.	393	429	1,608	44,355	素材
VALID SOLUCOES SA	153	412	610	16,832	商業・専門サービス
EMBRAER SA	181	—	—	—	資本財
SAO MARTINHO SA	330	412	786	21,672	食品・飲料・タバコ
BR MALLS PARTICIPACOES SA	—	1,060	1,263	34,835	商業・専門サービス
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	—	792	1,059	29,215	公益事業
MRV ENGENHARIA	866	742	1,157	31,912	不動産
BANCO ESTADO RIO GRANDE SUL PFD B	209	—	—	—	銀行
MULTIPLUS SA	136	—	—	—	メディア・娯楽
TELEFONICA BRASIL SA	405	358	1,610	44,410	電気通信サービス
ECORODOVIAS INFRAESTRUTURA E LOGISTICA	794	749	628	17,318	運輸
CIELO SA	558	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA	586	617	1,764	48,650	保険
ENGIE BRASIL SA	252	242	1,011	27,888	公益事業
ATACADAO SA	698	665	1,332	36,741	食品・生活必需品小売り
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	741	586	1,913	52,754	各種金融
AMBEV SA	623	1,091	1,848	50,953	食品・飲料・タバコ
KLABIN SA	—	702	1,097	30,269	素材
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	546	—	—	—	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	17,938 28	20,387 25	39,097 —	1,077,913 <92.3%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	18,531 30	20,823 27	— —	1,125,968 <96.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) —印は組み入れなし。

(注) 業種等は、世界産業分類基準（G I C S®）に基づく業種名を採用しております。

(注) 銘柄コードの変更があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(2) 外国投資信託証券

2019年5月15日現在

フ ァ ン ド 名		期首(前期末)	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国) iShares MSCI BRAZIL ETF		口 6,000	口 7,000	千米ドル 272	千円 29,903	% 2.6
合計	証 券 数 、 金 額	6,000	7,000	272	29,903	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2019年5月15日現在

項 目		当 期 末
		評 価 額 比 率
		千円 %
株 式		1,125,968 93.4
投 資 証 券		29,903 2.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		50,265 4.1
投 資 信 託 財 産 総 額		1,206,136 100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産（1,155,359千円）の投資信託財産総額（1,206,136千円）に対する比率は95.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル＝109.62円、1ブラジルリアル＝27.57円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年5月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,211,136,471円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	32,763,012
株 式(評価額)	1,125,968,018
投 資 証 券(評価額)	29,903,239
未 収 入 金	9,908,252
未 収 配 当 金	12,593,950
(B) 負 債	43,839,009
未 払 金	41,696,935
未 払 解 約 金	2,142,040
未 払 利 息	34
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	1,167,297,462
元 本	1,506,876,068
次 期 繰 越 損 益 金	△ 339,578,606
(D) 受 益 権 総 口 数	1,506,876,068口
1万口当たり基準価額(C／D)	7,746円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

《注記事項》

※期首元本額	1,706,736,040円
期中追加設定元本額	711,688,214円
期中一部解約元本額	911,548,186円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
H S B C ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）
1,506,876,068円

◎損益の状況

自2018年5月16日
至2019年5月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	51,268,826円
受 取 配 当 金	51,143,154
受 取 利 息	135,479
支 払 利 息	△ 9,807
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 30,571,392
売 買 益	171,584,858
売 買 損	△202,156,250
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,075,590
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	15,621,844
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△366,550,318
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△184,481,681
(G) 解 約 差 損 益 金	195,831,549
(H) 計 (D＋E＋F＋G)	△339,578,606
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△339,578,606

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には保管費用等が含まれます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。
<その他のお知らせ> ありません。